

白鳥

～夢に向かって、気づき・考え・行動する 児童の育成～

令和5年10月19日

文責 富永 和重

6年生になったらバイキング給食の日があります

10月13日(金)にバイキング給食がありました。6年生だけです。1～5年生は通常の給食なので、近くの5年生や4年生がうらやましそうに見に来ていました。

このバイキング給食は、毎年、市内の6年生を対象に給食センターの方で学校ごとに準備をさせていただきます。6年生は修学旅行の宿泊先でバイキング形式の食事があるので、その練習も兼ねています。



当日は、給食センターから栄養教諭の宮島先生がおいでくださり、「バイキング」の語源や「バイキング形式」の良いところ・気を付けなくてはならないところなどを説明してくださいました。

子供たちは、自分の好みに合ったものを栄養のバランスを考えて選び、食事を楽しむことができました。子供たちは、いつもに増して「おいしい」と大喜び。最後は全て完食することができました。



自然教室(5年生)

小学校6年間の中での大きな行事の一つとして、「自然教室」があります。

5年生が、10月17日・18日に1泊2日で「北山少年自然の家」で学習してきました。

この自然教室には、「自律し、みんなで協力し、誰とでも仲よくしよう」というめあてがありました。このめあての下、子供たちは素晴らしい姿を見せてくれました。感心したのは、

○ あいさつ・返事

自然の家の職員の方や他の団体に元気よく挨拶をし、引率の職員や自然の家の職員の方のお話にもきちんと返事をすることができました。

○ ボランティア

創作活動の後、「誰かここをほうきで掃いてくれませんか」という呼びかけに、快く、率先して働くことができました。

○ 時間

全ての活動に5分前には集合し、静かに開始を待つことができました。また、活動も時間を意識し、時間内にきちんと終わることができました。

○ 協力

寝具や野外炊飯の道具の後片付けなど、自然の家の職員の方の厳しいチェックを受けるのですが、「1回で合格しよう」と班のみんなで協力して取り組むことができました。



さらに感心したのが、1日目夜のリーダー会議で自分たちの活動を振り返り、さらに伸ばしたいところを考え、2日目にはきちんと改善するなど、この2日間の中でもしっかり成長していく姿を見ることができました。

天気にも恵まれ、北山の自然を十分に感じることもできましたが、それ以上に、「協力することの大切さ」や「思いやりの心」など、実感を伴って学ぶことができた2日間でした。

北山を去る前の「別れの集い」では、子供たちの顔に自信と頼もしさが感じられ、一回り大きくなったように見えました。

5年生、来年は学校のリーダーです。期待しています。

